

教育文化部

住民同志の交流と人権の尊重、子供たちの健全育成に取り組む

教育文化部長 宮 林 洋 子

教育文化部は公民館部会、人権教育部会、青少年部会の3部会で構成されています。

1. 公民館部会

各地区公民館長を中心に地域住民全体が参加できる「スポーツ大会」(春季スポーツ大会、大運動会はあいにく雨で中止)住民の交流が深まるよう活動しました。高齢化が進み住民同士の交流が少なくなる中「ふれあいの旅」「あいあい文化祭」など大勢の住民の皆様にご参加いただき各事業を盛り上げていただきました。

2. 人権教育部会

すべての人々の人権が尊重される地域社会の確立のため、各種事業を実施しました。7月の住民集会では「発達障害の理解と対応」をテーマに講演会を実施いたしました。地道な活動ですが、人権が尊重され住民全員がひかり輝く地域社会の実現をめざし、これからも活動を継続いたします。

3. 青少年部会

地域の子供たちの健全育成のため、各地区の育成会役員が中心に活動しました。地区内の子供たちの交流が進むよう「こども相撲大会」等各種事業を実施しました。大勢の子供たちに参加が有り大変盛り上がった大会でした。その他にも「ジュニア体験教育」「冬レクリエーション(巨大迷路)」等の事業を実施しました。大勢の子供たち、保護者の皆様にご参加いただき感謝いたします。次年度も引き続き宜しくお願いたします。



若槻地区住民集会

市立若槻公民館

親しまれる公民館を目指して

公民館長 関 隆 夫

『出会い ふれあい 学びあい そして築きあい』をキャッチフレーズに、地域の皆様に寄り添いながら、絆やぬくもりをより大きく育てられる学びの場、交流の場として親しみやすい公民館づくりをめざし各講座を開講しました。

成人学校では、英会話と俳句を新設し全9講座を開講、成人学校の移動講座として小学校の夏休みに沖ヨガ受講生の皆さんと一緒に若槻小学校の児童の皆さんがヨガ体験を行い若い世代との交流をとおり地域との連携事業にも取り組みました。

また、「三登山講座」や「おりふし講座」などでも数多くの講座を開催し、公民館を利用される皆さんが、ともに学び、楽しみ、育むことが出来る講座を積極的に推進し、文化交流の場である『あいあい文化祭』では、成人学校・サークル・個人有志の皆さんからのご協力でステージ部門・展示部門も充実して実現できました。

これからも、キャッチフレーズを大切に地域の方々と連携を深めながら親しみやすく明るい公民館をめざして行きたいと思っております。



あいあい文化祭(若槻小学校合唱団の皆さん)



沖ヨガ講座(背伸びのポーズ)

(-社) コミわかグリーン倶楽部

コミわかグリーン倶楽部 (KGC) はこんなことをしています

(-社) コミわかグリーン倶楽部理事 板 倉 幸 男

- ◎サラダパーク蚊里田の指定管理(利用者募集・維持管理)、コミわか農園の開設と貸出および利用者への支援。
 - ◎コミわか土曜朝市への協力支援。
 - ◎皐月かがやきこども園の園児とJA・当社協働事業として「さつま芋の栽培体験」を行い、収穫後には焼き芋大会の実施などで交流を深めています。
 - ◎今年度はコミわか農振プロジェクトの事業を引き継ぎ、田子の遊休農地にて「ひまわり栽培」をし、夏には1,000本超の花が咲き人々の目を楽しませ、秋には「ひまわり油」に加工してコミわか土曜朝市などで販売しております。
 - ◎後継者難より遊休農地となったりんご園を引き継ぎ「りんご体験広場」をスタートしました。今年は11人参加、りんご栽培を通し技能習得および収穫体験もしていただき大変好評でした。人手不足でお困りなお宅のお手伝い、ご自身でりんご栽培を始めるなどに発展することを願っております。
- なお、KGCでは市民菜園の草刈り、りんご体験広場への参加希望者を募っております。また、ひまわりの種もご希望者にはお分けいたします。ご希望の方はコミわか事務局へお申し出ください。